

【新燃岳】噴火警報発表経緯

平成22年

- 5月6日 噴火警戒レベルを2に引上げ（警戒範囲1km）
- 5月27日 小規模な噴火が発生
（以後7月まで断続的にごく小規模～小規模噴火を繰り返す）

平成23年

- 1月19日 小規模な噴火が発生
- 1月26日 中規模な噴火が発生
- 1月26日 噴火警戒レベルを3に引上げ（警戒範囲2km）
- 1月27日 爆発的噴火が発生
（以後3月まで断続的に爆発的噴火を繰り返す）
- 1月31日 警戒範囲を2kmから3kmに拡大
- 2月1日 警戒範囲を3kmから4kmに拡大
- 3月22日 警戒範囲を4kmから3kmに縮小

平成24年

- 6月26日 警戒範囲を3kmから2kmに縮小

平成25年

- 10月22日 噴火警戒レベル2に引下げ（警戒範囲1km）

平成29年

- 5月26日 噴火警戒レベル1に引下げ（活火山であることに留意）
- 10月5日 噴火警戒レベル2に引上げ（警戒範囲1km）
- 10月11日 噴火警戒レベル3に引上げ（警戒範囲2km）小規模噴火が発生
- 10月15日 警戒範囲を2kmから3kmに拡大
- 10月31日 警戒範囲を3kmから2kmに縮小

平成30年

- 3月1日 警戒範囲を2kmから3kmに拡大
- 3月6日 爆発的噴火が発生
- 3月10日 警戒範囲を3kmから4kmに拡大
- 3月15日 警戒範囲を4kmから3kmに縮小
- 3月25日 5日ぶりに噴火が発生
- 3月29日 新燃岳の噴火警戒レベルを改正**
 - ・レベル2の警戒が必要な範囲：概ね2km、状況により1kmに
 - ・レベル3の警戒が必要な範囲：概ね3km、状況により4kmに
- 4月5日 爆発的噴火が発生
- 5月14日 38日ぶりに噴火が発生
- 6月22日 爆発的噴火が発生
- 6月27日 噴火が発生
- 6月28日 噴火警戒レベル2に引下げ（警戒範囲2km）

平成31年

- 1月18日 噴火警戒レベル1に引下げ（活火山であることに留意）
- 2月25日 噴火警戒レベル2に引上げ（警戒範囲2km）
- 4月5日 噴火警戒レベル2に引下げ（活火山であることに留意）

令和1年

- 1月18日 噴火警戒レベル2に引上げ（警戒範囲2km）
- 12月20日 噴火警戒レベル1に引下げ（活火山であることに留意）

令和2年

- 1月2日 噴火警戒レベル2に引上げ（警戒範囲2km）
- 12月11日 噴火警戒レベル1に引下げ（活火山であることに留意）
- 12月25日 噴火警戒レベル2に引上げ（警戒範囲2km）

令和3年

- 3月1日 噴火警戒レベル1に引下げ（活火山であることに留意）

令和4年

- 3月27日 噴火警戒レベル2に引上げ（警戒範囲2km）

【えびの高原（硫黄山）周辺】噴火警報発表経緯

平成26年

10月24日 噴火警報（火口周辺危険）発表（警戒範囲1km）

平成27年

5月26日 噴火予報（平常※）に引き下げ

平成28年

2月28日 噴火警報（火口周辺危険）発表（警戒範囲1km）

3月29日 噴火予報（活火山であることに留意）

12月 6日 硫黄山噴火警戒レベル運用開始

12月12日 噴火警戒レベル2に引き上げ（警戒範囲1km）

平成29年

1月13日 噴火警戒レベル1に引き下げ（活火山であることに留意）

5月 9日 噴火警戒レベル2に引き上げ（警戒範囲1km）

10月31日 噴火警戒レベル1に引き下げ（活火山であることに留意）

平成30年

2月20日 噴火警戒レベル2に引き上げ（警戒範囲1km）

4月19日 硫黄山南側で250年ぶりに噴火が発生

4月19日 噴火警戒レベル3に引き上げ（警戒範囲2km）

4月26日 硫黄山西側500m付近ごく小規模な噴火が発生

5月 1日 噴火警戒レベル2に引き下げ（警戒範囲1km）

平成31年

4月18日 噴火警戒レベル1に引き下げ（活火山であることに留意）

※ 平成27年12月17日から、「噴火予報(平常)」が、「噴火予報(活火山であることに留意)」に改められた。

【御鉢】噴火警報発表経緯

平成30年

2月 9日 噴火警戒レベル2に引き上げ（警戒範囲1km）

3月15日 噴火警戒レベル1に引き下げ（活火山であることに留意）